

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連		-	-	-
(北関東)		家電量販店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス関連の需要があり、販売量が増えている。
		自動車備品販売店（経営者）	単価の動き	・自動車の販売、修理をしている。客の財布のひもが固くなって消極的で、購入もなかなか進みづらくなっている。特に、年配の方は将来に対する不安感を我々にぶつけてきている。
		住関連専門店（店長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響でマスクや除菌関連商材の特需がある一方、商品の未入荷も多く、チャンスロスにつながっている。
		一般小売店〔精肉〕（経営者）	お客様の様子	・報道されているように、人の動きは少ない。スーパーの駐車場も空いている。観光地はキャンセルが多く、大変である。個人店は話にならない状態で、閉店寸前である。
		一般小売店〔酒類〕（経営者）	それ以外	・この新型コロナウイルスショックにより、飲食店の宴会が全部中止になっている。そのため、当店のような酒屋は大打撃を受けている。
		スーパー（商品部担当）	それ以外	・現状では、新型コロナウイルスの影響で、若干上向いているが、事態が長引くことにより、商材の供給が不安定になることで厳しくなる。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・暖冬の影響もあるが、新型コロナウイルスの影響で、観光客やスキー客がかなり減っている。その分、売上が良くない。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・前年比で売上はマイナス1万9382円で96%、来客数は1日当たりマイナス28人、96.2%と共にマイナスで推移している。学校の休校措置以降、特に、売上が下がっている。月末近くになって少し持ち直したが、来客数の減少は続いている。
		乗用車販売店（販売担当）	来客数の動き	・3か月前と比べて新型コロナウイルスの影響が、来客数がめっきり減っている。来店してもすぐに帰ってしまうので、商売にはならない。
		住関連専門店（仕入担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスに関わる商材でプラスとマイナスが相殺されている。今のところは巣籠り消費がやや上回る傾向だが、外出自粛報道が出てから一気に消費は減速している。
		その他専門店〔燃料〕（従業員）	お客様の様子	・使用量が減少しているなか、新型コロナウイルスの感染拡大で、客も自粛の状況で、ますます減少してきている。
		その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業所給食は全般に提供食数が減少している。一部事業所では、外部での飲食を自粛しているため、社員食堂の喫食率が上昇し、食数が増加している取引先もあるが、その他の事業所の食数は減少している。一斉休校に伴う学校給食の休止、レストランや通所介護サービスの利用低下、温泉旅館の一時休止などが見受けられる。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、不要不急の出費が抑えられている。
		通信会社（局長）	お客様の様子	・来客数や既存客のサポート依頼件数共に、減少している。在宅率が上がり、当社サービスの利用頻度は増えているはずだが、第三者と接触する機会自体を増やしたくないという客の心理状態ではないか。
		競輪場（職員）	来客数の動き	・全ての公営競技が無観客で実施しており、当競輪場の来場者数もゼロになっている。
	設計事務所（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により消費者の動きに大きな変化がある。これまで受注できていた仕事が極端に減少したり、業種によっては増加が生じ、先行きが不安定で、全体的には下降しているのではないか。	
	x	商店街（代表者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大がパンデミックにまで発展した影響で、商店街の春のイベントが延期になっている。外を歩く人も少なく、いつもより高齢者と子供の姿が少ない。来客数が減少し、売上も半減である。
	x	一般小売店〔乳業〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、取引先への納品量が減っている。

×	一般小売店〔青果〕（店長）	来客数の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響で、街なかを高齢者が全く歩かなくなっている。当店は高齢者中心の店なので、かなり響いている。
×	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、売上共に大幅減となっている。特に、主要顧客層である高齢者の外出自粛傾向が顕著であり、売上減の主要因となっている。
×	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数、販売額共に、大幅に悪化している。店の売上をけん引しているのは食品のみである。衣料品や靴、バッグ等は「晴れの舞台」が軒並み中止や縮小となり、需要がなくなっている。
×	百貨店（店長）	来客数の動き	・今月の来客数が前年比20%の低下である。特に、高齢者の多い日中帯と19時以降の通勤需要の落ち込みが激しい。日本全体の景気が停滞してきていると思われるが、今後も厳しい状況が続くと推測される。
×	百貨店（店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、悪くなっている。
×	スーパー（総務担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。どこまで続くのが不安である。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が1日当たり100～200人減少している。
×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・働く住民がいない。
×	衣料品専門店（販売担当）	それ以外	・客の様子、販売量といった問題ではなく、世の中を震かさせている新型コロナウイルスの話である。当店の客は、ほとんどが高齢者なので、外出自粛という話になると、そのまま当店で跳ね返ってくるという理解をしている。こうしたなかで街に出てくる客は皆無に近い。売上も通常の1割前後で、店が存続できないくらいのひどさで、疲弊している。
×	乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・今月に入って新型コロナウイルスの影響が直に出てきている。諸団体や企業の事業、会合等が昼夜を問わず中止となり、レストラン等の飲食店、会議場は70～80%減と壊滅的な状況に陥っている。当社も新車販売は約40%減で、整備売上は車検などに支えられて、15%程度の減少で収まっている。
×	乗用車販売店（統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響による自粛ムードで、経済活動が下がってきている。
×	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	来客数の動き	・このところ、日に日に売上が悪くなっている。新型コロナウイルスの報道で出かけることができない。これでは、これからどうなるか分からない。
×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・夜の来客数が激減している。
×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・来客数、販売量共に激減している。近隣の飲食店全てが同様の状態である。原因は新型コロナウイルスの感染拡大であることは間違いないが、来客数、販売量、単価の動き、客、競争相手の様子等、全てにおいて景気後退を実感している。
×	一般レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響がもろに直撃しており、4月半ばまでの宴会がキャンセルになっている。また、通常営業も来客数が減少している。
×	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響が多大で、歓送迎会の宴会はほぼキャンセルとなっている。
×	スナック（経営者）	来客数の動き	・歓送迎会の予約が全てキャンセルになり、予約がゼロになっている。1日中、誰も来ない日が多くなっている。
×	都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・キャンセルが増加しており、予約数の増加が見込めない。
×	都市型ホテル（営業担当）	販売量の動き	・やはり新型コロナウイルスの影響で、宿泊稼働率が相当落ちている。
×	都市型ホテル（副支配人）	販売量の動き	・新型コロナウイルスに伴うキャンセルの続出で、売上、来客数共に例年の半分以下となっている。
×	都市型ホテル（営業）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、宿泊部門の稼働率は80%を超え、まあまあ状況だが、宴会は3～5月の分がほとんどキャンセルとなり、前年比95%減となっている。

	×	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大により、直近の旅行需要がない状態で、売上は激減している。
	×	旅行代理店（所長）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響による悪化が全ての要因である。
	×	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・新型コロナウイルスにより、予約がほぼ取消しになる等、悪くなっている。
	×	タクシー運転手	お客様の様子	・例年なら3～4月は、歓送迎会でタクシー利用が増える時期だが、今年は新型コロナウイルスの影響で、歓送迎会だけではなく県外からの来客もない。電車に乗っている人も少なく、イベント等も中止で、歩いている人もいない。売上は40～50%落ちている。給料も手取りで10万円を切るような状態である。
	×	タクシー（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で動きが悪く、前年同月比30%の減少である。
	×	タクシー（役員）	それ以外	・新型コロナウイルス、働き方改革の弊害、労働者不足等により、悪くなっている。
	×	通信会社（営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響を受け、営業活動停止により企業のダメージが広がっている。
	×	通信会社（総務担当）	販売量の動き	・前年同月の7割まで落ち込んでいる。
	×	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、日帰りツアーや団体旅行のキャンセルが大量発生したものの、個人客はわずかな減少で推移していたが、首都圏の外出自粛要請が発表されてからは、更に減少してきている。
	×	ゴルフ練習場（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で集会や宴会がなく、街なかに入人が歩いていない。
	×	ゴルフ場（総務担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、企業コンペを中心にキャンセルが相次いでいる。
	×	その他サービス [自動車整備業]（経営者）	来客数の動き	・自動車整備がメインで販売部門も併設している指定工場だが、今月の販売は前年比マイナス30%となっている。車検整備もマイナス20%の見込みで来客数が激減している。
	×	設計事務所（所長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、特に、飲食店の客が宴会中心に軒並み減っており、関連業者も売上を落としている。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、全く客の動きがない。外出自粛等により、インターネットによる販売以外は困難と思われる。最終的な判断は対面によるので、成約するまでは動きが見えない。
	×	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・このところ、貸店舗入居者の営業成績が悪い。特に飲食店関係は悲鳴を上げている。そのため、撤収を考えているところもあり、家賃をまけてほしいと強く要望されている。やはり、新型コロナウイルスの影響なのか、街の中が本当に静かである。アパート関係もここに来て、動きが止まっている。土地等も同じく沈滞ムードで余り動きはない。
企業 動向 関連 (北関東)		-	-	-
		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・年度末にかけて発注や受注も確保でき、良い方向に向かっている。
		窯業・土石製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・年度末で忙しく稼働している。
		建設業（開発担当）	受注量や販売量の動き	・当社は公共工事主体で売上の95%を占める建設業である。現政権誕生後、公共工事は順調に推移しており、今期発注は前年比15%増で、当社受注も前年比10%増と順調である。ただ、2月から発生している新型コロナウイルスの影響で、今後は大変不安で間違いなく不況になるとみている。現状、命が一番大事なので、今は国民全員で不要不急な外出をしないことが一番である。米国や欧州をみても、日本も今しっかりした対応が必要である。
		司法書士	受注量や販売量の動き	・世相がこんな感じだが、余り落ち込みはなく、ほんの少し下がっている程度である。ただし、これからどうなるかは分からない。
	×	化学工業（経営者）	取引先の様子	・今期中に処理してしまいたいといった駆け込みの案件が多い。裏返せば来期の見通しが不透明な状況になりつつあるということなのかと、うがった見方をしている。

	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量が少なくなっている。	
	一般機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・欧州との取引もあるが、新型コロナウイルス感染防止のため欧州で外出禁止令が出されたことで、現地のエンジニアと連絡が取れずに問題解決ができない等、マイナス影響が顕著に出始めている。	
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・まだ当社は新型コロナウイルスの関係での影響は出ていないが、全般的に受注量が減少してきている。これからどうなるかちょっと不安であるが、状況としては厳しくなるのかなと考えている。	
	輸送用機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・取引先が十数社あるが、取引先、競争相手の様子、いずれもやや悪くなっている。	
	輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・2月の国内自動車販売は前年比97%となっており、消費税増税以降、前年超えは未達状態である。こうしたことから、部品受注も同様に減少を続けている。北米向け自動車輸出は2か月連続で前年を超え、105.3%となっている。しかし、新型コロナウイルスの影響による各自動車メーカーの操業停止の影響で、4月以降の部品受注状況は悪化する。	
	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・新生活対応の引っ越し便や白物家電用品などは、前年並みの物量確保となっている。新型コロナウイルスの影響で、中国からの入荷も滞って運行が3割ほど落ち、全体的には、前年比16%ほど低下している。	
	不動産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で取引が慎重になっている。入退きの多い時期だが、取引が少ない。	
	経営コンサルタント	取引先の様子	・一連の新型コロナウイルスの影響で、売上減少などの影響が出ている。ただし、下請製造業等にまだ受注残があり、発注元でも今のところ大きく仕事量が減っている様子は目立っていない。飲食業、小売店等の客が最終消費者となるところでは、既に直接的な影響を受けている。特に、新規開業、創業者等は厳しい。	
	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	取引先の様子	・客の業態によっては、急激に悪化し、投資を抑制する会社もあるが、おおむねまだ様子見の会社の方が多い。	
	×	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・12月までと比べて売上は33%減になっている。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・今月は新型コロナウイルスの影響で中国製の部品が入荷せず、生産が完全にストップしている。23日以降、部品が一部入ってくるようになったものの、取引先からは、この影響はしばらく続くのではないかとされている。
	×	不動産業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・取引先の病院、介護老人保健施設等の作業延期や中止が出ている。今のところは通常どおりの業務をしている取引先でも、感染症予防作業が増えているが見合ったコスト増加分の請求はできていないので、利益が減少している。
	×	広告代理店（営業担当）	それ以外	・3月の拡販イベントが中止となり、広告制作がキャンセルになっている。売上は前年同月の50%である。
	×	社会保険労務士	取引先の様子	・同じ業種の施設でも、自粛して休館しているところと営業を続けている施設があるが、営業しているところに客が殺到しているわけでもない。外出自粛の影響は大きい。
雇用 関連 (北関東)	-	-	-	
	-	-	-	
	-	-	-	
	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・仕事が安定しておらず、雇用環境が非常に悪い。	
	人材派遣会社（管理担当）	採用者数の動き	・取引先の派遣採用数が減少している。派遣社員が行っていた業務を取引先の正社員が行っている。	
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は、4か月連続で前年比マイナスが続いている。消費税増税や貿易摩擦、新型コロナウイルスの影響による先行き不透明感もあり、求人数が減少している。前月の新規求人数は、前年比で約30%減少している。	
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響は、観光、旅客事業者を中心に出ており、業績不振による解雇者が発生している。	

×	人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・生産工場、工業団地等で、従業員等の車両がかなり減ったところが何か所かある。生産関係に携わる従業員の解雇は聞いていないが、休職状態というか、稼働を休ませている状態が続いているようである。求人内容から製造業等の募集は特定の先しかないと思うが、介護職、看護職、医師等の不足による募集傾向は目立っている。生鮮食料品等のスーパーの動きは良いようだが、衣料品は伸び悩んでいる。
×	人材派遣会社 (社員)	求人数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者派遣法改正によるコスト増に加え、新型コロナウイルスの影響で、人材募集数も減少している。
×	職業安定所(職員)	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で、休業に関する雇用調整助成金についての問合せが、特に観光業、タクシー、観光バス会社、小売業、飲食店を含むサービス業から多く来ている。製造業でも雇用調整を行っている様子があり、新型コロナウイルス関係が落ち着くまでは、今後もしばらく景気悪化の方向に行くのではないかと見られる。